

2020年度事業報告書

NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

1 事業の成果

(1)自然環境の調査研究事業

環境省「モニタリングサイト1000里地調査」(植物、チョウ、カヤネズミ、ホタル、カエル、鳥、哺乳類)は13年目となり、植物調査ではコロナ対応として調査参加者の縮小を図ったほか、ホタル、カエルの調査では新たな調査員により調査を継続することができた。毎年恒例の2月11日には、ふる里散歩でモニタリング1000里地調査体験を行った後、市立博物館で市、西武鉄道等を招待して恒例の調査報告会を開催した。

(2)自然環境保全にかかる普及啓発事業

「ふる里散歩」はコロナ対応で4・6月は中止せざるを得なかったものの、コロナ対策を工夫して5回を実施し、四季折々の動植物を観察した。また、会報「やませみ」(81～82号、各4000部)の作成・配布、HP、Facebook等の運営により市民への普及啓発に努めたほか、市立博物館の「天覧山・多峯主山の植物(秋冬編)」作成への協力など、市民への普及啓発に努めたが、小学校での自然環境教育はできなくなった。

(3)自然環境の保全事業

毎月、天覧山谷津、東谷津での里山保全作業を継続しているが、東谷津では、サイサン環境保全基金の補助を受け、コロナ対策として東谷津作業小屋修繕等を実施した一方、天覧山谷津では、コロナ対応で米作りをやめ、時に作業も中止になったため、有志による作業で、池や水路、ススキ原等の維持整備を図った。

こうした作業により、多様な動植物の生息する里山環境はなんとか維持されていると考える。

(4)里山文化の再生・創造事業

10月のかい掘りエコツアーは開催し好評だったが、12月の「年忘れ里山感謝デー」は、緊急事態宣言を踏まえて中止とした。3月のスウェーデントーチ・薪割りエコツアー(昨年緊急事態宣言で中止)は、天候で中止となった。

(5)自然環境保全に係る企画提案事業

市エコツーリズム事業、はんのう市民環境会議に参画し、当会事業の効果的展開に資するとともに、市・西武鉄道等との懇話会に参加したが、コロナ対応で、参加者の制限、書面での意見交換に代えるなど制約が増えたほか、当会の総会が県指導を踏まえて役員のみで開催とするなど事業活動が展開困難な年であった。

2 事業の実施に関する事項(2020年4月1日～2021年3月31日)

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)	
自然環境の調査研究事業	環境省モニタリングサイト1000里地調査	4-3月	天覧山周辺	100人	全国	—	0
	調査結果報告会	2月11日	市立博物館	7人	市民	15人	0
自然環境保全に係る普及啓発事業	ふる里散歩(定例自然観察会)等	7-2月	天覧山周辺	25人	市民	50人	25
	会報「やませみ」等作成配布(81-82号)	6.1月	市内	15人	市民	8,000人	210
	「天覧山・多峯主山の植物」作成協力	9-1月	博物館	3人	市民	900人	0
	リーフレット在庫減	4-3月	市内	2人	市民	300人	20
自然環境の保全事業	HP、Facebook、メーリングリスト運営等	4-3月	ネット上	10人	市民	1万人	3
	固定資産税	4-3月	東谷津	—	市民	—	55
	天覧山谷津里づくりプロジェクト(月1回)	4-3月	天覧山谷津	30人	市民	100人	0
	コロナ対策としての作業小屋修繕等	9-1月	東谷津	50人	市民	200人	122
	東谷津保全作業(月2回)	4-3月	東谷津	80人	市民	200人	2
里山文化の再・創造事業	減価償却費(看板)	4-3月	東谷津	—	市民	200人	60
	かい掘りエコツアー(3月は中止)	10月	東谷津	6人	市民	10人	28
自然環境保全に係る企画提案事業	年忘れ里山感謝デー(中止)	12月	東谷津	—	市民	—	0
	飯能市エコツーリズム事業への参画	4-3月	市内	5人	市民	—	0
	はんのう市民環境会議等への参画	4-3月	市内	25人	市民	200人	0
	市・西武鉄道等との懇話会の開催	6.3月	市内	6人	市民	30人	0